

令和 8 年 1 月 2 9 日  
台東区保健所運営協議会資料  
台東保健所生活衛生課

## コンビニエンスストアへの自動体外式除細動器(AED)の設置について

### 1 目的

「AEDの適正配置に関するガイドライン」(平成30年12月25日 一般財団法人日本救急医療財団)において、心停止の現場から片道1分以内の密度(半径150mに1台)でAEDを設置することが推奨されている。

そのため、24時間使用可能なAEDが半径150m以内でない地域(以下「不足地域」)に所在するコンビニエンスストア(以下「コンビニ」という。)に対し、区の費用負担によりAEDを設置することで、応急救護体制の充実及び救命率の向上を目指す。

### 2 実施方法

令和7年12月に区とコンビニ本社との間で設置に関する協定を締結し、令和8年3月に不足地域にある24時間営業の店舗に、AEDを設置する。

設置店舗に関しては、ホームページ等で公開し、あわせて店舗入口にAEDが設置されている旨を示すステッカー(※)を掲出することで、周知を図る。

また、設置店舗においては、救命目的でAEDの貸出要請があった際に、適切に受け渡しを行う。(コンビニ店員に対し、救命現場へ出向き、救命活動を求めるものではない。)

※ コンビニ掲出用ステッカー (イメージ)



### 3 協定締結機関

(1) 台東区

(2) コンビニ各社(5社)

株式会社ファミリーマート、株式会社ローソン、株式会社エル・ティーエフ、株式会社ローソンスストア100、ミニストップ株式会社

### 4 設置予定台数

17店舗/17台 詳細は、別紙の通り

### 5 今後の予定

令和8年3月 AEDの設置